

MITSUBISHI

三菱車載用ワンセグ対応
地上デジタルTVチューナー

形名 TU-30D シリーズ (NR-HZ750CD シリーズ接続用) 取付要領書

ご注意とお願い

- 取付および接続作業の前に別冊の取扱説明書「お客さまへ安全上のご注意」をお読みください。
- 取付および接続作業は本取付要領書をよくお読みの上、正しく作業を行ってください。
- 作業終了後、お客さまへ本取付要領書をご返却ください。

万一、内容物に不足がございましたらお買い上げの販売店にご連絡をお願いいたします。

① アンテナ (A)(B)	② アンテナケーブル (A)(B)
③ クランパー × 6	④ クリーナー × 1
⑤ デジタルTVチューナー	⑥ 電源/映像・音声出力ケーブル
⑦ 取付ブラケット × 2	⑧ クリップ × 4
⑨ カップスクリュー × 4	⑩ 面ファスナー × 2

- 取扱説明書
- 取付要領書
- miniB-CAS カードおよび契約約款
- 保証書
- サービス店リスト

※イラストと内容物の形状が実際と異なる場合があります。

三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田丸の内2-7-3(東京ビル)
N871L67881 10-07

① アンテナ取り付け作業前のご注意

- ・貼り付け：配線をするためには、フロントウインドウ周りの内装を一時的に取り外す必要がありますので、ご了承ください。
- ・車種によって、取り付けられない場合があります。販売店にご相談ください。
 - ・熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不透過ガラスなど電波を通さないガラスを使用している車種の場合には受信感度が極端に低下します。
 - ・車室内に取り付けるアンテナは、エアコン用モーターなどから出るノイズにより、テレビの映りが悪くなる場合がありますが故障ではありません。
- ・必ずフロントウインドウの指定の位置・寸法内に貼り付けてください。
 - ・保安基準^{※①}に適合させるため、本書をよくお読みになり、正しく取り付けてください。
 - ・本製品はフロントウインドウ専用です。車体の側面(ドアやフロントクォーターウインドウなど)や、後面(リアウインドウ)に貼り付けると、受信感度が低下する場合があります。
 - ・アンテナ表面保護用フィルムをはがした後、アンテナ貼付面には手を触れないでください。指紋やゴミが付着し、粘着力が低下します。
 - ・アンテナを接続する機器の説明書も併せてご覧ください。
- ※①保安基準は、道路運送車両の保安基準第29条第4項第7号に対する、平成11年12月27日付の運輸省(当時)告示第820号をいいます。
- ・フロントビラーエアバッグ(カーテンエアバッグ)を装着した車両に取り付ける場合は、エアバッグ関連の取り扱いの教育を受けた専門技術者に依頼してください。

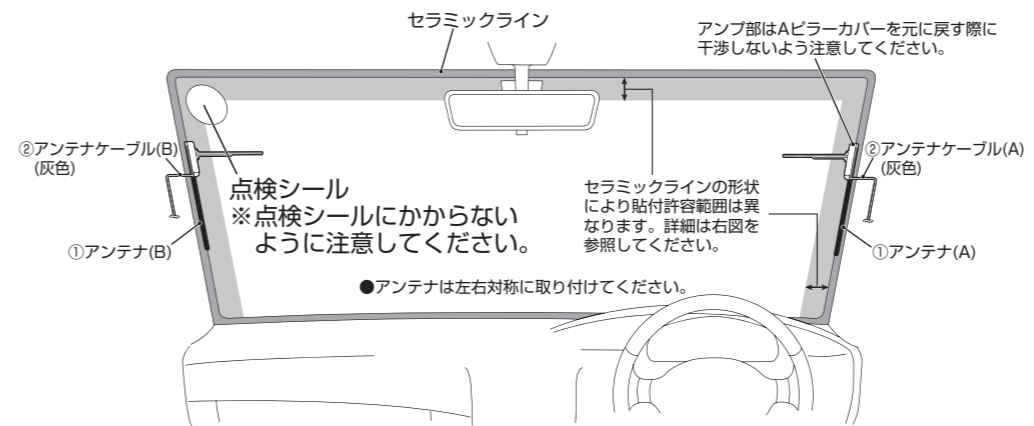
注意事項

一度貼り付けてはがすと、粘着力が弱くなるため貼りなおができません。
必ずケーブルおよびアンテナを仮止めし、ケーブルの配線などを十分に検討してから貼り付けてください。

② アンテナの貼り付け位置について

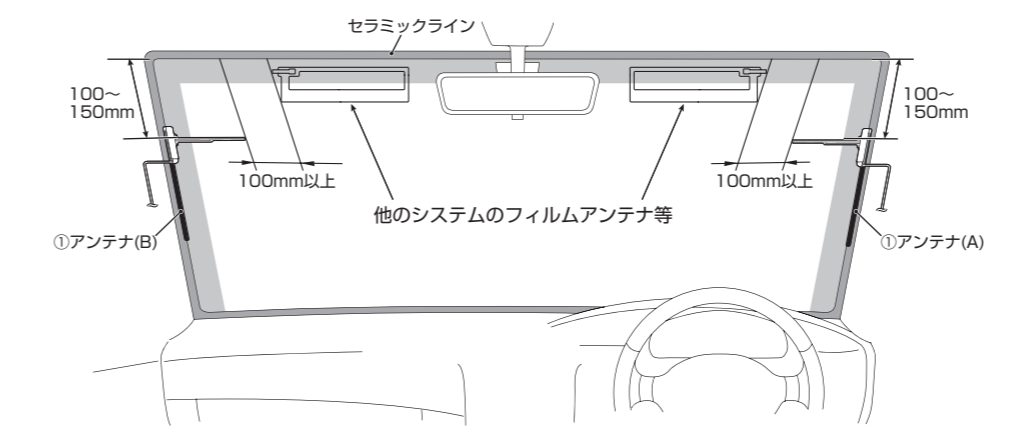
- ・保安基準に適合させるため、また性能を十分に発揮するために、アンプ部は必ず貼付許容範囲内の位置に貼り付けてください。
- ・検査標章や点検シールと重ならない様に貼り付けてください。
- ・貼付許容範囲外に貼り付けると道路運送車両の保安基準に適合せず、車検に通らない場合や整備不良の対象となる場合があります。

アンテナ貼付位置概要



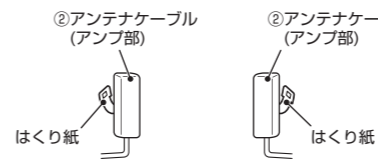
他のアンテナと同時装着する場合

- ・他のシステムのフィルムアンテナなどと同時装着する場合は、他のアンテナを100mm以上離して貼り付けてください。接近して取り付けますと、受信感度が悪くなる恐れがあります。



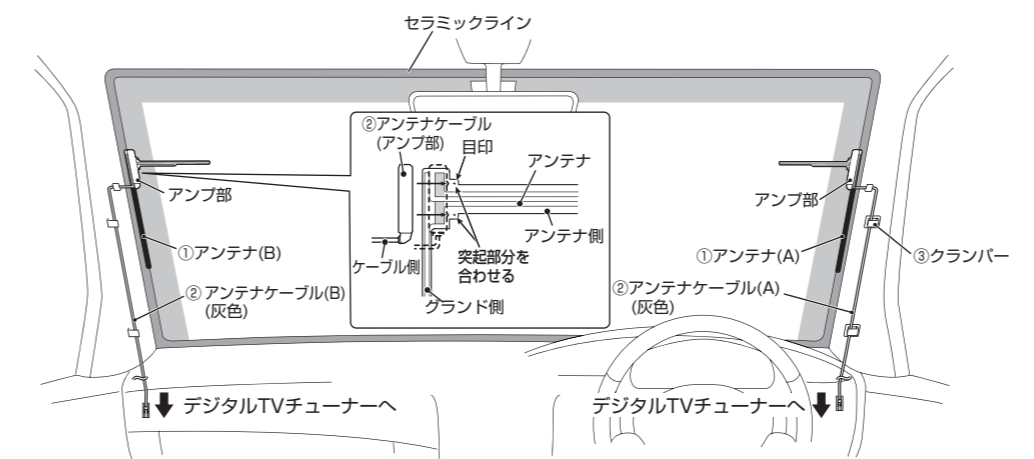
④ アンテナケーブルを配線する

- ②アンテナケーブルのアンプ部のはくり紙をはがす
- アンプ部の突起部を、アンテナの目印に合わせて貼り付ける



注意事項

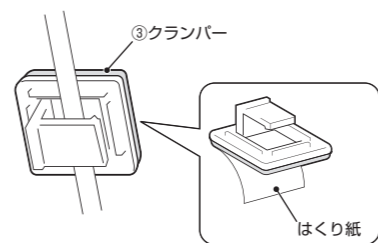
- ※アンプ部がしっかりと貼り付くように、アンテナの給電部の周りをもう一度乾いた布などできれいに拭いてください。
- ※アンプ部付近は、無理に引っ張ったり、折ったり、ねじるなど、絶対にしないでください。



- ③クランパーで②アンテナケーブルを固定する

各1ヶ所は③クランパーで②アンテナケーブルのアンプ部に近い位置で固定してください。残った③クランパーで要所を固定しながら配線を引き廻してください。

- 内装(Aビラーカバー・ルーファイニング)を元通りに取り付ける



③ アンテナの貼り付けかた

- 貼付部分を付属の④クリーナーできれいにする
- 乾拭きを行い、貼付部分をきれいに拭き取る
貼付部分は完全に乾いた状態にしてください。

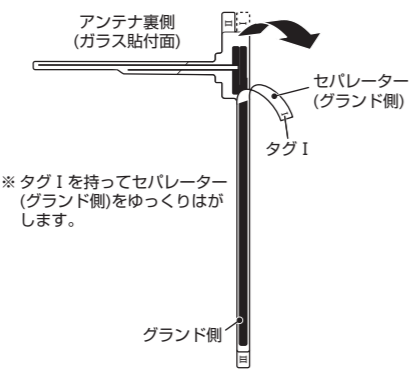
注意事項

- ※貼付部分が乾いていないと、アンテナ線が密着しません。
- ※クリーナーは必ず付属のクリーナーを使用してください。界面活性剤入りのクリーナーを使用するとアンテナが貼り付かなくなります。
- ※冬場などはガラス面の結露などの水分をよく拭き取りガラス面、アンテナ自体を暖めてから作業を開始してください。

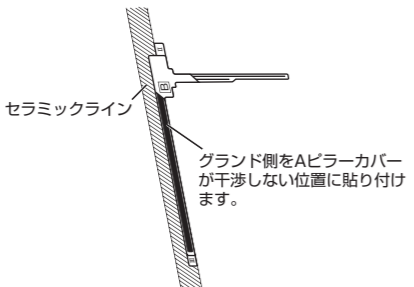
- タグIを持ち、グラウンド側方向にセパレーターをゆっくりとはがす

注意事項

- ※セパレーターを急にはがすと、グラウンド線を断線することがあります。また、極端にゆっくりとはがすと、セパレーター側に残る原因となります。
- ※セパレーターをはがすときは、強く折り曲げたりしないでください。
- ※セパレーターをはがした後に、グラウンド線に触れたり、ものを当てたりして皮脂やホコリを付けないでください。



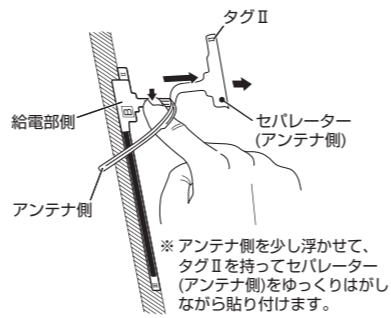
- アンテナ(グラウンド側)を取り付け部分に貼り付ける
あらかじめテープなどでマーキングした位置にアンテナ(グラウンド側)を貼り付けます。



- タグIIを持ち、アンテナ側方向にセパレーターをゆっくりとはがしながら、給電部より徐々に指などでアンテナ部分を押さえて貼り付ける

注意事項

- ※セパレーターをはがしながら、アンテナ線貼り付けます。途中で作業を止めたり、押さえる力を緩めたりすると、貼り付け面が白く濁る場合がありますので十分注意して作業を行ってください。

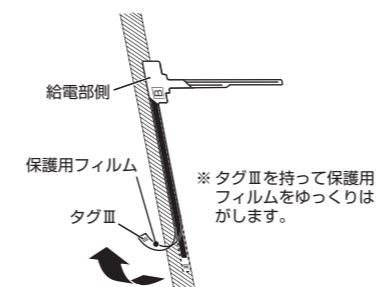


- アンテナ線、グラウンド線をフィルムの上から念入りに押し付けて貼付面に密着させる
アンテナ線、グラウンド線をなぞるように強く押しつけて気泡が残らないように密着させてください。

注意事項

- ※押し付けが足りないと、アンテナが浮く場合やはがれる原因となる場合があります。

- タグIIIを持ち、グラウンド側方向から保護用フィルムをゆっくりとはがす
アンテナ線、グラウンド線が確実に貼り付いていることを確認しながら、ゆっくりとはがします。



注意事項

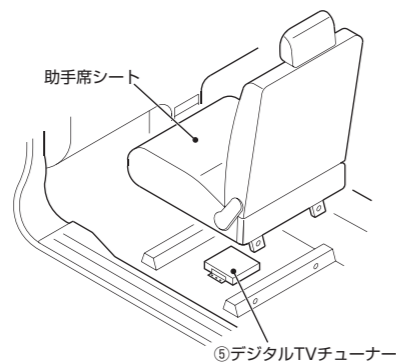
- ※タグIII部分以外からはがしたり、急にはがしたりしないでください。アンテナ線やグラウンド線が断線する原因となります。
- ※アンテナの給電部には触れないでください。錆(さび)の原因となります。
- ※アンテナ貼り付け直後(3時間以内)は貼り付けたアンテナにガラスクリーナーなどを吹き付けたり、アンテナの上から直接ガラスを拭いたりしないでください。また、時間に関わらず、アンテナ上を直接拭くときはやわらかい布などを使用し、アンテナが傷付かないよう注意してください。

5 本体の取り付けかた

助手席シート下への取付例

記載されている取付例は、一例です。詳細については、お買い上げの販売店または、最寄りの地区別サービス店（別紙サービス店名簿）へご相談ください。

- 1) 助手席シートを取り外す
- 2) ⑤デジタル TV チューナーの位置を決める
- 3) 右記のいずれかの方法でデジタル TV チューナーを固定する
- 4) 各種ケーブルを接続する
- 5) 助手席シートを元に戻す



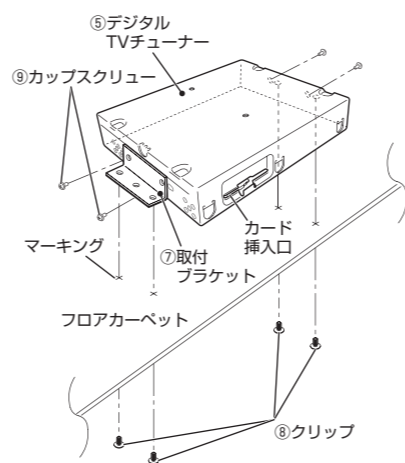
注意事項

- ※ 急ブレーキ、急ハンドルなどにより、本機が移動すると危険です。シート下への取り付けは確実に行ってください。
- ※ できる限り取付ブラケットとクリップを使用して固定してください。
- ※ miniB-CAS カードが挿入、取り出しできるように位置決めしてください。
- ※ エアコンダクトからの温風があたらない場所に位置決めしてください。

取付ブラケットを使用して固定する場合

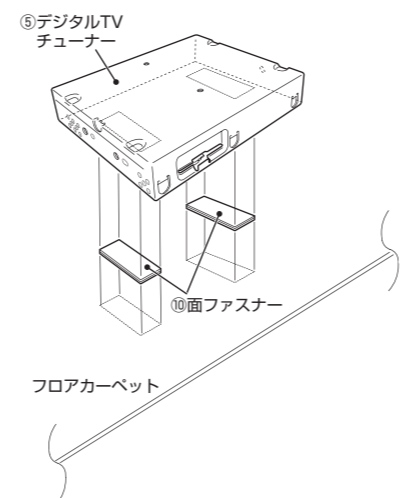
- 1) ⑤デジタル TV チューナー側面に、⑦取付ブラケットを⑨カップスクリューで固定する
- 2) フロアカーペットにペンなどでマーキングする
- 3) マーキングしたところをカッターナイフなどで十字に切り込みを入れる

⑧クリップ先端を切り込みより通し、取付ブラケットの穴に通して⑤デジタル TV チューナーを固定する



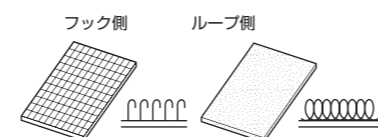
面ファスナーを使用して固定する場合

- 1) ⑩面ファスナーのフック側のセパレーターをはがし、⑤デジタル TV チューナー底面（両端）に貼り付ける
- 2) ⑩面ファスナーのループ側のセパレーターをはがし車両側に貼り付け、⑤デジタル TV チューナーを固定する



<⑩面ファスナー>

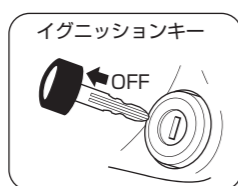
フロアカーペットに毛足がある車両では面ファスナーの両面テープが効かないことがあります。その場合は、面ファスナーのフック側のみ使用しフック面をフロアカーペットに貼り付け、本体を固定してください。



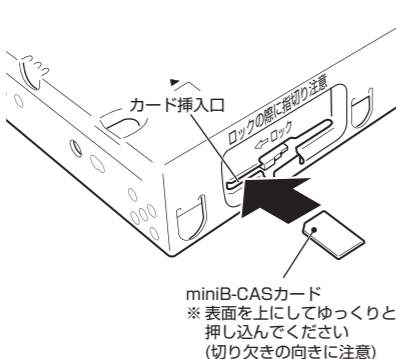
動作チェック

本機および接続する映像機器の操作方法は、各機器の取扱説明書を参照してください。

- 1) 車両への取り付け、および配線作業終了後、車両のイグニッションキーが OFF であることを確認する



- 2) miniB-CAS カード表面を上（切り欠きの向きに注意）にして、デジタル TV チューナー本体に「カチッ」と音がするまでゆっくり挿入する



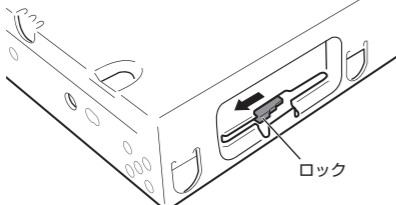
注意事項

miniB-CAS カードはパッケージを開封することで「B-CAS カード使用許諾約款」に同意したとみなされます。お客さまに確認の上、本機に miniB-CAS カードを挿入していただきますようお願いいたします。

- 3) ロックをスライドさせ閉じる

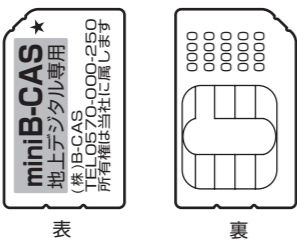
注意事項

- ※ ロックをスライドさせる際に、手・指のけがに注意してください。
- ※ ロックをスライドしにくい場合はペン先などでスライドさせてください。

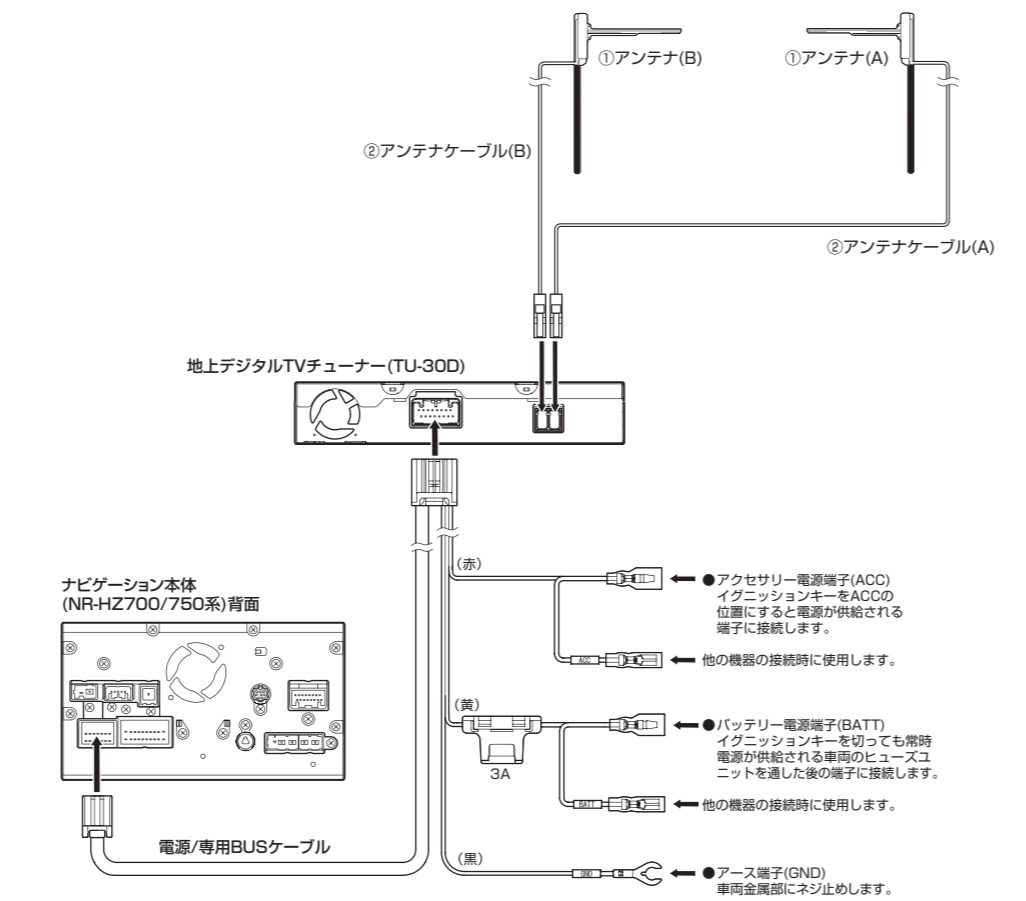


- 4) 車両のイグニッションキーを < ON > または < ACC > にし、本機の電源を入れる
- 5) ナビゲーションのソースを DTV に切り換える
- 6) 本機の初期設定を行い、地上デジタル放送が受信できることを確認する

初期設定については取扱説明書の<テレビを見るには>を参照してください。



接続方法



コネクタの脱着について

各コネクタ接続時は確実に奥まで差し込んでください。また取り外す際には、矢印の部分を押しながらかコネクタを引き抜いてください。

